

# 病院だより100



## 美祢市立美東病院 放射線科の紹介

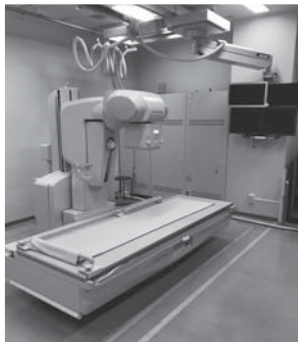
放射線科は、3人の診療放射線技師が、放射線などを利用した画像検査を中心に業務を行っています。また、休日や夜間等の救急患者にも迅速に対応できるよう交代で待機の体制をとっています。

私たちが取り扱う検査装置は、一般撮影装置、CT撮影装置、MRI撮影装置、骨塩定量装置、X線テレビ装置（透視装置）、ポータブル撮影装置があります。その中で今回は、骨塩定量装置とX線テレビ装置をご紹介します。

### 骨塩定量装置とは？

この装置を使用した検査では、現在の骨の密度を知ることができます。若いときの骨の密度と比較することで、骨粗鬆症であるかを判断することができます。当院では、高齢者が特に骨折しやすい背骨・手首の骨・太ももの付け根の骨（大腿骨頸部）の3部位を対象に検査をしています。

骨粗鬆症による骨折は、寝たきりの原因の第4位に挙げられるほど身近で危険な病気です。骨粗鬆症についてのご相談は整形外科外来にて行っていますので、遠慮なくおたずねください。



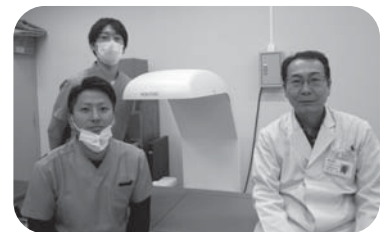
### X線テレビ装置とは？

この装置では透視検査を行います。透視検査は、X線を使いテレビモニターでリアルタイムに体内を透視します。一般の撮影では分かりづらい部分に造影剤を使うなどして消化管の状態を観察・撮影をすることができます。他にも関節の脱臼や骨折の治療（整復）にこの装置を使用することもあります。当院の透視装置は平面検出器（FPD）を搭載しているため、高画質でより被曝の少ない検査治療が行えるようになっています。

### 放射線科職員からひとこと

精細な画像の提供をとおして、地域の皆さんの健康に貢献できるよう努力していきたいと思っております。

今後ともよろしくお願ひします。



問い合わせ先 美祢市立美東病院 ☎08396(2)0515